



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

雲南市長・雲南市議会議長 新年のごあいさつ

「雲南市の魅力、市民の総力を結集して臨む」

雲南市長 速水雄一



新年あけましておめでとうございませう。市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこと、謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年は、中国横断自動車道尾道松江線と尾原ダム本体工事の起工式が執り行われ、それぞれ順調に事業が進捗しているほか、身体教育医学研究所うんなんのオープンにより、生涯現役で過ごせるまちづくりの実現にも努めてまいりましたところでありませう。

また、多くの市民の皆様も口々に加わった「うんなん、何？」がクランクインし、この雲南市を舞台にした映画は、今秋、完成予定であり、歴史、伝統そして文化等、広く地域の魅力をPRできるとともに、地域活性化の起爆剤に繋がることと期待しております。

また、国政では「美しい国、日本」を掲げ、安倍政権が誕生し、引き続き、財政健全化に向け歳入・歳出一体改革が実施されるとともに、国の平成19年度予算編成方針では、地方分権改革推進法による行政のさらなるスリム化・効率化を進めるとされていませう。

新しい年を迎え、これらの改革が、地域の実情・地方の声が反映され、真の地方分権に繋がるよう、島根県・市長会等とも連携し、国に対し継続して働

きかけてまいります。

これまで、雲南市におきましては、あるべき行政運営を求め、雲南市政改革大綱及び集中改革プランに基づき、抜本的な見直しや、揺ぎ無い改革を断行しており、今は、我慢すべきは我慢する「忍耐」の時であり、明日の雲南市が花を咲かせることができるよう、厳しい「選択」により、やるべきことをやることも大切であると考えております。

まちは人を育て、人はまちを育てます。市長就任以来掲げてきております「徹底した情報開示」、「健全財政の早期確立」、「地域の一体化」の3つの基本方針につきましては、引き続き不転換の決意で取り組むとともに、職員の事務遂行にあたっては、「接遇の向上」、「迅速・決断・実行・報告の徹底」、「迅速・正確・親切・丁寧な事務処理」、「積極的な情報の入手」の4つの実践のさらなる徹底を図っていく所存であります。

さらに、今年「いのちと神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」を基本理念に掲げる「雲南市総合計画」のスタートの年であります。

雲南市の魅力を引き出すことのできるまちづくり、市民の皆様が結集するまちづくりに傾注する所存でございますので、市民の皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸を祈念いたしまして年頭のごあいさついたします。

「次の世代に伝えたいことを」



明けましておめでとうございませう。市民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また皆様には日頃から市政に対する温かいご理解と絶大なご協力をいただき厚く御礼申し上げます。昨年を振り返ってみますと北朝鮮による核実験の強行、イラク戦争の長期化など国際平和を脅かす多くの問題が発生しております。

国内においてもいじめによる自殺者の増加など教育現場での様々な問題が発生する中、安倍政権が押し進める教育基本法の改正は数々の議論を醸し出しました。人類すべてに共通する「平和」と「愛」を今こそ「平和を」の都市宣言を行った雲南市から「如己愛人」の精神で世界に発信、アピールしていきたいと思ひます。

政府は「いざなぎ景気」を超える好景気が続いていると発表していますが、地方にとつては依然として景気回復の実感がない状況であります。

雲南市では、17年4月に「財政非常事態宣言」を発して以来、事務事業の見直しや公共施設の整理等様々な行政改革に向けての取り組みがなされてきました。

市議会としても市民の立場に立つた行政改革を提言すべく、昨年9月定例会において行政改革調査特別委員会を設置し、精力的に調査、研究を行い、

雲南市議会議長 吾郷廣幸

12月定例会で中間報告を行ったところであります。行政は、過去を真摯に反省し、将来を見据え自治体としての経営理念を導入しながら目的や住民との責任領域を明確にするための公正・公平かつ透明性のあるしかも効率的な責任ある仕事を実践することに尽きると思ひます。

「石の上にも3年」と言いますが、3年すると様々なことが見えてくるものです。今年こそ雲南市政改革元年と位置づけ市民、議会、行政が一体となつて同じ視点で物を見て感じ考えながら、一つずつ行動に移していきたいと思ひます。

合併以来、「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」を基本理念としてまちづくりを進める雲南市には、それぞれ受け継ぎ次の世代へ伝えるべきものがたくさんあります。伝えるべきものがたくさんあるということは地域の文化が豊かな証です。「温故知新」のごとく、今こそ雲南市の自然、伝統、文化、風習などふるさとの良さを再認識し、親から子へそして孫へと日常生活の中で大切に伝え、新しい文化を創り出すために、市民の総力を結集していかなければなりません。

雲南市議会は昨年11月、任期の後半を迎えるに当たり構成替えを行ったところであります。全議員が気持ち新たに、より豊かで住みよいまちづくりを目指してさらに創意工夫を重ね、市民の皆様方のご期待に応えるよう邁進していく所存でありますので、どうか本年も相変わらぬご支援・ご協力をいただきますよう心からお願ひ申し上げます。新年のご挨拶いたします。